

一般
質問

議員6人

町政を問う

一般質問は、執行機関が提出した議案と関係なく、町の行政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し、見解を求めるものです。

吉岡町議会では、質問および答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。

本会議の様子を生中継、
録画でも配信。



アクセス方法は 吉岡町議会

■富岡 大志 議員 (13ページ)

1. 小・中学校の課題に関して
2. 保育園・幼稚園・学童クラブに関して
3. 行政のDX推進に関して (ふるさと納税含む)

■廣嶋 隆 議員 (14ページ)

1. 渋川地区広域市町村圏振興整備組合の最終処分場候補地選定について
2. 学校部活動の地域移行について

■山畑 祐男 議員 (15ページ)

1. 学校の諸問題について
2. まちの防災に関する諸問題について
3. まちの諸問題について

■飯島 衛 議員 (16ページ)

1. 健康福祉に関して
2. 道路全般の維持管理に関して
3. 公園の新設に関して
4. 町民の安心安全対策に関して

■坂田 一広 議員 (17ページ)

1. 学校教育について
2. 子どもの貧困について
3. 道の駅および周辺施設について

■小池 春雄 議員 (18ページ)

1. ハラスメント問題
2. SDGsへの取り組み
3. スラグ撤去



録画映像は
こちらをCHECK



かかと 通学用靴 踵の記名やめるべき

答 記名位置は指定しなくなった

答 教育長 見直しは無かったが、上着を着るなどについては、基本的には個人の判断に任せられるべきだと考えている。児童・生徒の健康安全を重視した学校生活を送れるよう、

問 同校則では、夏季の体育着はTシャツ・ハーフパンツと定められていた。上着(ジヤージ)着脱については、環境や体調に合わせて生徒自身の判断で行うべきだが、見直されたか。

答 教育長 校則見直し委員会で議論され見直された。持ち主が分かるようにするための記名は促すが、位置は指定しなくなった。

問 吉中の校則では、通学用靴の踵へ記名することが定められていた。生徒の個人情報保護や安全確保の問題があるが、見直されたか。

答 教育長 見直しは無かったが、上着を着るなどについては、基本的には個人の判断に任せられるべきだと考えている。児童・生徒の健康安全を重視した学校生活を送れるよう、

問 令和4年度・5年度ともに、学童クラブでの待機児童がゼロだった。大変すばらしい成果である。しかし、今後の若い子育て世代を中心とした人口増加に伴い、児童が増加し、入所希望もさらに増えると考えられる。特に駒寄地区の学童クラブの定員は現在のままでは需要に追い付かない。早期に新設しなければならぬと考え

答 教育長 中学校でこの課題について教職員が協議した。安

問 通学時の重い荷物についての改善が見られないが。

問 学校での生理用品の無償提供に関して、これまで何人も質問している。これは学校の問題だけでなく、貧困の問題だけでなく、ジェンダー平等の問題であり町全体の問

答 健康子育て課長 学童クラブの利用ニーズは高まっており、申し込み人数も増えている。新たな施設確保を進めていきたい。

答 教育長 中学校でこの課題について教職員が協議した。安

問 全面的な配慮し、何を帰るかにしては、生徒自身が決めるといいう方針で指導を始めた。今後も、子どもの安全・健康に配慮した方法がとれないか、情報収集や検討を進めたい。

駒寄地区学童クラブ早期新設を

新たな施設確保を進める



駒寄地区学童クラブは需要増から早期新設が求められる

題である。町施設の全てのトイレにディスプレイを設置し、無償提供することを求める。できない理由ばかりの答弁ではなく、まず町全体で設置して、そこから出てくる問題に丁寧に取り組むべきではないかと考えるが。

答 企画財政課長 指摘の通りジェンダー平等への配慮が必要。都市部の自治体で無償提供しているところもある。情報収集し、今後どのようにしていくか検討したい。



録画映像は
こちらをCHECK

廣嶋 隆 議員

HIROSHIMA TAKASHI

ごみ最終処分場の基本構想策定は

答 令和4年度事業で取り組んでいる

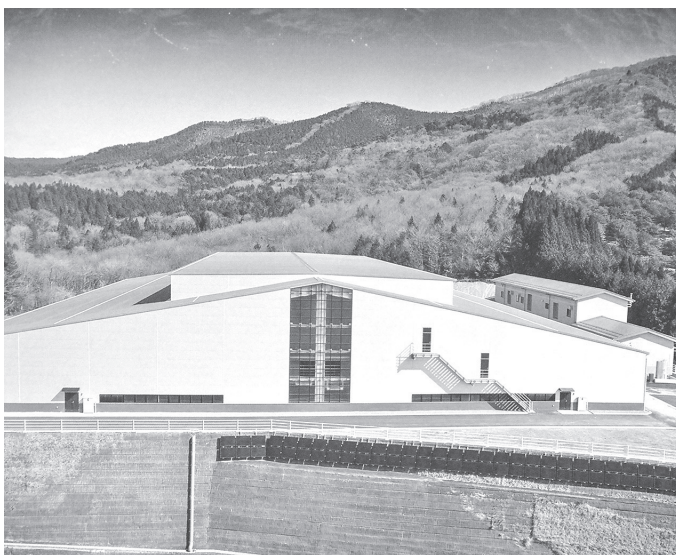
問 ごみ最終処分場の予定では、令和4年度中に基本構想とあり、基本構想の策定は。

答 町長 渋川広域組合では、令和4年度の事業として基本構想の策定に取り組んでいる。4月下旬頃にHPなどで公表を予定している。

問 エコ小野上処分場の埋め立て容量は7万m³、次期ごみ最終処分場の埋め立て容量は6万m³で減量した理由は。

答 住民課長 渋川広域組合が令和4年3月に策定した一般廃棄物処理基本計画によると、必要埋め立て容量を約5万m³と算定し、保護土や覆土などを加えた数字が約6万m³となる。算定した要因は、渋川広域圏内の人口減少とごみ減量化対応などが貢献している。令和6年度からプラスチック

ごみを分別回収し、リサイクルに回す取り組みを進める。



次期ごみ最終処分場の吉岡町負担金は約8億4,000万円の見込み(エコ小野上処分場)

問 次期ごみ最終処分場の総事業費概算44億円の負担割合は。

答 住民課長 吉岡町の試算では、3分の1となる15億円ほどが国からの交付金で、残り29億円ほどが、渋川市68%、吉岡町19%、榛東村13%になると考

える。

問 次期ごみ最終処分場の選定過程をまとめた、候補地選定報告書の作成は。

答 住民課長 町では、渋川広域組合からの候補地選定依頼から始まり、候補地の絞り込み、候補地案の決定

の経過、地域への報告、地域からの要望と町からの回答なども含め、後に残せる形で取りまとめたい。

国が地域移行を改めた背景は

答 地域の实情によって差が生じた

問 公立中学校で部活動の地域移行を巡り、スポーツ庁と文化庁は令和5年度から3年間で、集中的に移行を進めるとした方針を改め、期間内の達成にこだわらない部活動ガイドラインを公表した。改めた背景に何があったのか。

答 教育長 令和5年度から7年度までの3年間を、改革集中期間から改革推進期間という表現に改訂された。地域の实情により、地域移行の受け皿となる環境整備づくりなどの問題から、進捗状況に差が生じたと考えられる。

問 吹奏楽部の地域移行は。

答 教育委員会事務局長 運動部とは違った形で進めていく必要がある、令和7年度までには段階的な地域移行を始める予定。

問 地域移行によって部活動の意義が変わるのか。

答 教育長 次期学習指導要領における学校部活動の位置づけがどうなるか、現段階では分からないが、当面は学校において平日部活動が行われるので、生徒の自主的で多様な学びの場とし、心身の健全な成長につなげていきたい。



山畑 祐男 議員 YAMAHATA SUKEO



録画映像は
こちらをCHECK

学校教育の方策と理念は

答 地域総ぐるみの仕組みを作りたい

問 学校教育の方策と理念は。

答 教育長 国全体の現状から日本型学校教育が危機的な状況になったと捉えることもできる。学校だけでなく、地域総ぐるみで子どもたちを育てる仕組みを作りたい。

問 学校教育をどのような考えで、どのように充実させようと考えているか。

答 教育長 予測が難しいさまざまな課題が待ち受ける時代を生き抜く力の基礎を持った子どもたちを育てるといふ、私が根本に持っている理念を踏襲していく。

問 町の教育方針は。

答 教育長 吉岡町の現状と国の動向を把握しつつ、近い目標と中長期的目標を定め、これからの吉岡町の教育を一層充実させ

たい。

問 吉中・明小・駒小の校庭の狭さについて町の対応は。

答 教育委員会事務局 長 吉中では校庭隣接地の地権者と契約

他自治体と災害支援の交流や協定は

答 相馬市と交流を始めている

問 他の自治体との災害支援を含む交流や協定は。

答 総務課長 遠隔地の自治体との協定締結に向けた具体的な動きは、令和4年度に福島県相馬市との交流を始めている。

問 報酬額を含めた消防団の待遇改善は。

答 総務課長 出勤報酬については令和6年度から新たな出勤報酬の支給を目指し、検討を進めていきたい。

を行い、令和4年度中に所有権を移転した。

駒小は校庭拡張事業により地権者と交渉を進めている。明小は児童数の推移に注視し検討する。

問 渋川広域組合のみ最終処分場の順番制について、いつまで続けるのか。

答 町長 順番が一巡した後の町の対応には、今後改めて議論されるものと考えている。

問 男女共同参画事業についての考えは。

答 総務課長 第2期吉岡町男女共同参画基本計画を策定し、その中で町施策の方向性を示していきたい。

問 今後町長はこの吉岡町の開発について、どのような方向にかじ取りを行おうとしているのか。

答 町長 さまざまな分野で町民目線に立った施策を行うと同時に住みよい町づくりを目指していきたい。

問 都市計画道路漆原総社線の道路計画

の進捗状況は。

答 建設課長 第1工区の道路詳細設計業務に着手している。

問 道の駅よしおか温泉の計画は。

答 産業観光課長 実現が可能な事業であるか検証が必要であると考えている。



消防団員の処遇改善が求められる（令和4年総合防災訓練）